**2017年度　生存学研究センター研究プロジェクト　申請調書**

|  |  |
| --- | --- |
| **研究代表者** | 所属・職位：氏名： |
| **研究課題** |  |
| **チーム名** |  |
| **課題群** | （プロジェクト群）□ A：カタストロフィ／ヴァルネラビリティ□ B：東アジア生存学拠点形成 |
| 院生グループについて、研究計画の進展に関わる諸準備や経理手続きなどの実務を担う方を主・副2名選出願います。 |
| **院生グループ****主担当者** | 所属・所属：氏名：E-mailアドレス： |
| **院生グループ****副担当者** | 所属・所属：氏名：E-mailアドレス： |

■研究チームメンバー（運営委員・教員・研究員等）記載欄

※スペースが足りない場合は、適宜様式を改変してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **氏名** | **研究科名等** | **領域・専攻・職位等** | **プロジェクトでの役割** |
|  |  |  | 研究代表者（運営委員） |
|  |  |  | 研究分担者（教員・専門研究員等） |
|  |  |  |  |

※大学院生の参加者については、本申請書の最後にある「研究チームメンバー（院生グループ）記載欄」に記載ください。

以下の欄について、スペースが足りない場合は、適宜様式を改変してください。

|  |
| --- |
| 1. **研究内容等および生存学研究センターにもたらす効果**

　①研究目的、内容　②生存学研究センターにもたらす効果について、具体的かつ明確に記入してください。 |
| 1. 研究目的、内容
2. 生存学研究センターにもたらす効果
 |
| 1. **研究計画・方法・研究成果発表の方法**

　前述の1.を達成するための研究計画について、年間スケジュール等をふまえ、方法および研究成果発表の方法について、具体的かつ明確に記入してください。 |
| * 研究計画、方法
* 成果発表の方法
 |
| **３．　研究経費執行計画** |
| 費目 | 金額（千円） | 明細 |
| 機器備品費 |  |  |
| 図書資料費 |  |  |
| 旅費（国内） |  |  |
| 旅費（国外） |  |  |
| 謝金　※ |  |  |
| 消耗品費 |  |  |
| 印刷費 |  |  |
| その他 |  |  |
| 合計（申請額） |  |  |

|  |
| --- |
| **４.　学外研究費等への応募状況・計画**　プロジェクトの進化や発展のためにも、学外研究費等への応募を強く推奨します。　貴プロジェクトにおける応募状況・計画について、予定や展望ふくめご記載ください。審査の際の参考情報とします。 |
|  |

以上

■研究チームメンバー（院生グループ）記載欄

※スペースが足りない場合は、適宜様式を改変してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **氏名** | **学籍番号** | **研究科名等** | **領域・専攻・年次等** | **プロジェクトでの役割** |
|  |  |  |  | 主担当者 |
|  |  |  |  | 副担当者 |
|  |  |  |  |  |

（重要）大学院生については、原則1人1プロジェクトのみ参加とし、同一人物が複数のプロジェクトに参加する場合は下にその理由を記載願います。

|  |
| --- |
| **大学院生のうち、該当者のみ記載**　同一人物が複数のチームに参加する場合は下欄にその理由を記載してください。 |
| 対象者氏名：理由： |